

農業振興センターの果たすべき役割

平成 30 年 3 月 22 日

飯田市議会全員協議会 資料No.10-2

農業振興センター

■取組の企画立案

- ・ 農業者、生産団体等のニーズや地区の思いを吸い上げ、解決方策を調査・研究し具体的な取組を企画・立案
- ・ 重点課題（担い手の確保と支援、農地利活用等）や、新たな課題・取組は、構成団体で柔軟にチームを構成し、実践・支援

【農協、園協、龍峡・南信酪農、農業関係団体、農業振興委員、県、市】

農ある暮らしを基盤とした
活力ある農村づくり

多様な主体がネットワーク
を組んだ地域農業の振興

相談
要望

提案
支援

農業者や地区の思いを受け
一緒になって取り組む
「伴走型支援」

提案
支援

思い

農業者・生産団体・農業法人等

■生産現場のさまざまなニーズ

- (例) ・ 忙しい時期に人手が足りず困っている
- ・ 機械を導入したいが、なにか支援はないか
 - ・ 分散している農地をまとめたい
 - ・ 新規参入したいが農地を確保できないか
 - ・ 新しい作物栽培に取り組みたい
 - ・ 農作物の新たな販売先を探している
 - ・ 付加価値をつけて販売したい
 - ・ ブランドになりうる品目を検討したい
 - ・ シードル等を自分で製造したい

【農業者、生産団体、農業法人、生産組織、
農作業受託組織等】

地区農業振興会議

■取組の企画立案・実践

＜共通の取組＞

将来ビジョンの検討（人・農地プラン）

＜地域ごとの取組＞

- (例) ・ 空き農地を活用して担い手を誘致したい
- ・ 高齢者でも取り組める軽量作物はないか
 - ・ 大規模農家に限らず、意欲をもって農業に取り組める仕組みができないか
 - ・ 地区の特産品をみんなで考えたい
 - ・ 農泊を地域に広めたらどうか
 - ・ 遊休農地をなんとかしたい

【農業者、地域自治組織、農業振興委員等】